



①田原第2団地でのテープカット。天候にも恵まれ、穏やかな落成式となりました②③④砥川第1団地。取材時は電線の整備や道路の舗装が行われていました



待ち望んだ再建への大きな一歩

災害公営住宅落成式を開催し鍵の引き渡しを開始

建設が進む災害公営住宅で、初の完成となった田原第2団地(16戸)の落成式が、1月25日に開催されました。式には田嶋徹副知事をはじめとする関係者約50人が列席し、地権者や施工業者への感謝状贈呈、テープカットなどが行われました。

同団地では、1月28日から入居者への鍵の引き渡し

が行われ、順次入居が始まっています。また、1月31日から砥川第1団地(10戸)で、2月15日から畑中団地(10戸)でも鍵の引渡しが行われます。

町では、熊本地震により被災し、住宅を失った方々の居住の安定を確保するため災害公営住宅の整備を進めており、残りの約640戸については、平成31年度中の完成を目指しています。

住民の皆さまに寄り添った災害公営住宅を早期に整備できるよう、これからも町は全力で取り組んでいきます。



川上消防署長から表彰状を授与された木下さん

命に危険がありながら勇敢な人命救助

木下賢子さんに消防署長から表彰状

火災が発生した建物から住人を救いだした木下賢子さん(惣領2町内)に12月26日、熊本市益城西原消防署の川上富雄署長から表彰状が授与されました。

隣家が火事で高齢の女性が逃げ遅れていると知った木下さんは、すぐに駆けつけ、煙が充満している屋内に入

入。台所にうずくまっていた女性を発見し救助しました。「ご高齢で日ごろから気にかけていました。とにかく早く助けなきゃという一心でした。人として当たり前のことをしたまでです」と、木下さんは恐縮していました。

Best Smile
今月のベスト笑顔

